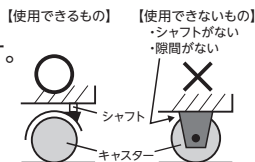


⚠ 警告

- 本製品の仕様範囲外では、使用しないでください。
仕様範囲外で使用されますと、製品の故障、破損の原因になります。
- 本製品は、2個以上の設置をお願いします。
本製品は必ず2個以上使用して設置してください。1個のみでは、本来の性能を発揮しませんので使用しないでください。

⚠ 注意

- 取り付け部の確認をしてください。
・設置前にカーペット面、対象物の取り付け部が傷んでいないか確認してください。そのまま取り付けされますと、本来の性能が発揮されない可能性があります。また、カーペット裏地とその下の床との接着がしっかりしているか確認してください。
・もし接着が弱い場合は、確実に接着していただくようお願いします。
- プレートの取り付けに注意してください。
・カーペット面のプレート取り付け部分に汚れ、ほこり、油分が残っていると、十分な性能が発揮されないことがあります。
・プレートを設置した際は、上から強く押し付け、しっかりカーペット面に付けてください。
・プレートをカーペット面に設置する場合、高強度ロープが常に引っ張られている状態になりますと、プレートがはがれる可能性があります。高強度ロープは少したるませるようにプレートの位置を決定してください。(または、衝撃吸収ベルトの穴位置で調整してください。)
- 下記場所での使用は避けてください。
・日光、風雨が直接当たる場所では使用しないでください。
- 下記のもの使用は避けてください。
・アルコール、シンナー、ワックス類は製品を変形させるなどのおそれがありますので、使用しないでください。
- 作業は十分に注意してください。
・取り付け、取り外し時におけるカーペット、対象物などの破損には責任を負いかねます。
- 定期的な点検をお願いします。
・定期的に本製品のプレートがカーペット面よりはがれていないか、衝撃吸収ベルトがフックより外れていないか確認してください。
- 保管場所に注意してください。
・特にお子様の手の届かないところに保管してください。
- キャスターの形状によっては取り付けのできない機種がございます。
・一部のキャスターで本製品をご使用できないものがあります。
・キャスターのシャフト部に高強度ロープをくくり付けられないものが該当します。
・弊社ラインアップにおける非対応機種に関しましては、以下サイトを参照ください。
<http://www.meikoshokai.co.jp/solution/office/vibrationcontrol/>



- 本製品は震度7の短周期の地震動及び長周期の地震動に対し、移動・転倒防止効果を確認しており、地震の揺れによる被害を最小限に抑えるためのものです。実際の地震によるキャスター付対象物への荷重は、①地震の規模②地盤③揺れの方向④建物の構造及び階高⑤床環境により大きく変化します。地震が発生し、キャスター付対象物の移動・転倒暴走により被害を被った場合の損失・損害などを保証するものではありません。尚、本製品を剥がす際、経年劣化により床材の一部が破損する恐れがありますので、予めご承知おきください。

製造・販売元：株式会社明光商会

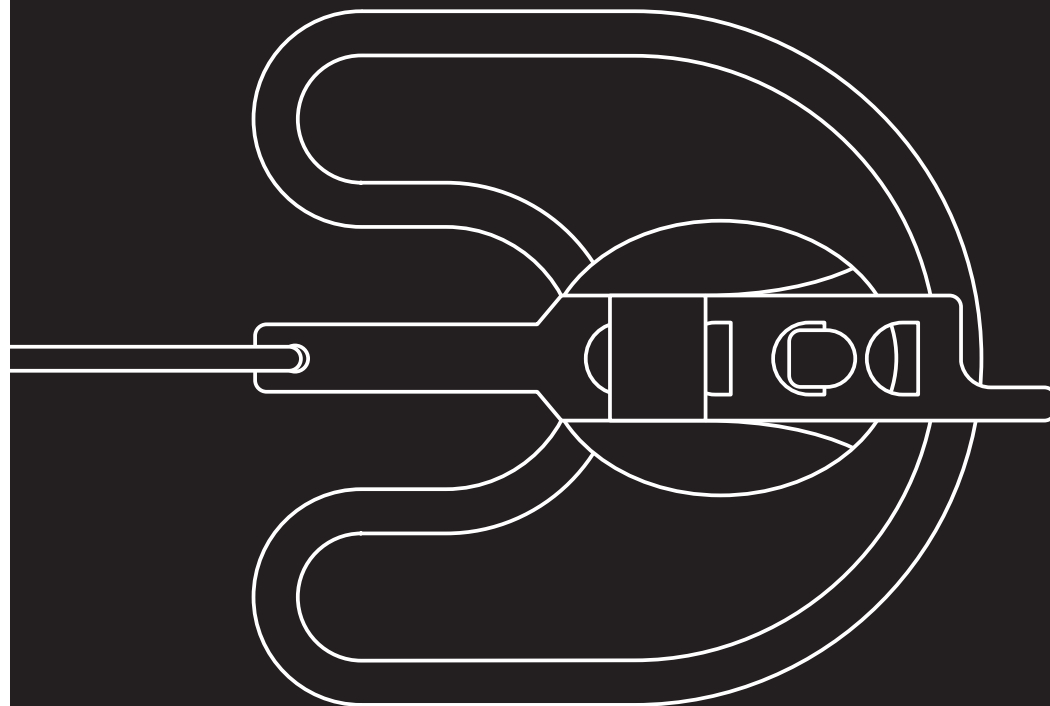
〒104-0032 東京都中央区八丁堀4丁目6番1号 TEL.03-6858-1611

MS ストッパー

キャスター付き機器用 移動・転倒対策キット

〈カーペット用/2個入〉

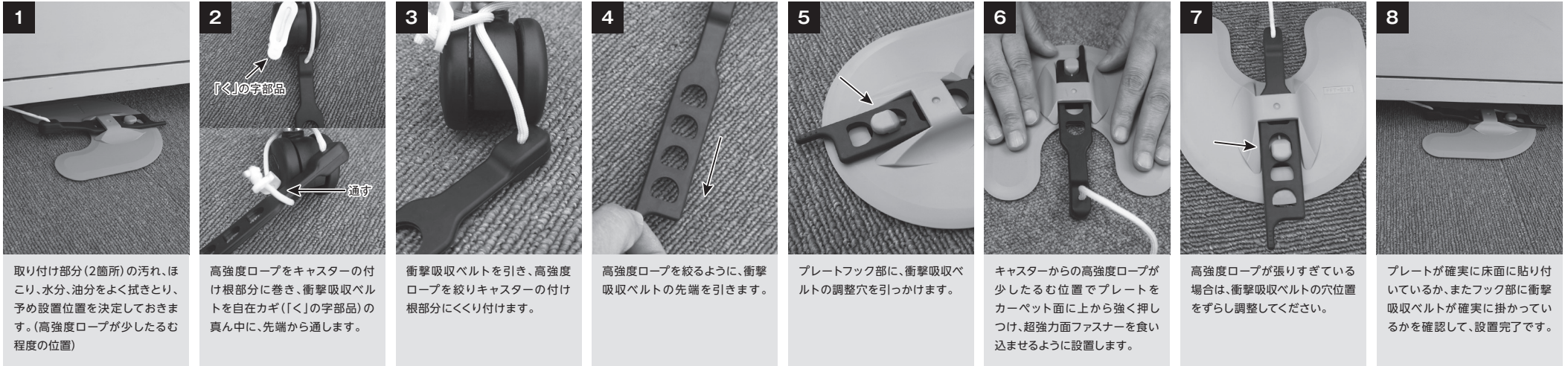
設置説明書



- 〈内容物〉 ●プレート：2個 ●衝撃吸収ベルトセット：2個
●プレートスクレーパー：1個

002

取り付け方法



1 取り付け部分(2箇所)の汚れ、ほこり、水分、油分をよく拭きとり、予め設置位置を決定しておきます。(高強度ロープが少したるむ程度の位置)

2 高強度ロープをキャスターの付け根部分に巻き、衝撃吸収ベルトを自在カギ(「く」の字部品)の真ん中に、先端から通します。

3 衝撃吸収ベルトを引き、高強度ロープを絞りキャスターの付け根部分に<<リ付けます。

4 高強度ロープを絞るように、衝撃吸収ベルトの先端を引きます。

5 プレートフック部に、衝撃吸収ベルトの調整穴を引っかけます。

6 キャスターからの高強度ロープが少したるむ位置でプレートをカーペット面の上から強く押しつけ、超強力面ファスナーを食い込ませるように設置します。

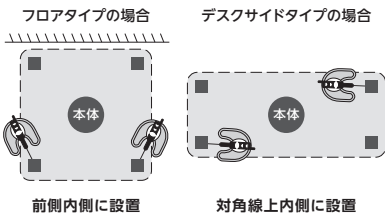
7 高強度ロープが張りすぎている場合は、衝撃吸収ベルトの穴位置をずらし調整してください。

8 プレートが確実に床面に貼り付いているか、またフック部に衝撃吸収ベルトが確実に掛かっているかを確認して、設置完了です。

取り付け位置 (必ず2個以上、取り付けてください)

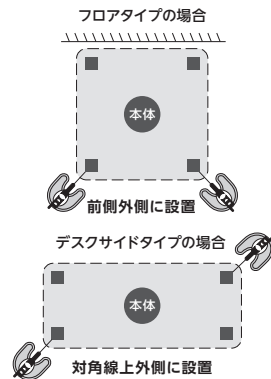
取り付けの際には、下記推奨位置に設置してください。

カーペットが糊付けされていない場合



※上記のイラストは一例です。機種により標準の転倒防止部材の場所が異なりますので、キャスター付き機器の自重がかかる設置可能場所2箇所を選択して設置してください。また、記線などでカーペットに凹凸がある場所は避けて設置してください。

カーペットが糊付けされている場合



■ **取り付け可能な対象物** (耐荷重:200kgまで、車輪直径:100mm以下)
 キャスター付機器:シュレッダー、複写機、家具、テレビ置台、医療機器
 ※機器の形状によっては重量に関わらず2個以上の取り付けが望ましい場合もあります

■ 取り付け可能なカーペット

- タイルカーペット (毛先がループ状のもの)
- フェルトタイプカーペット

■ 取り付けできないカーペット

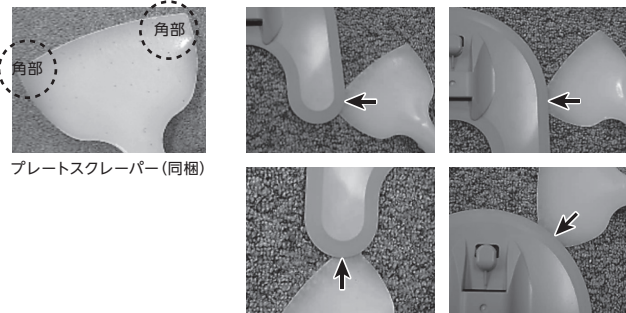
- カットパイルカーペット (毛先がカットされているもの)
- じゅうたん



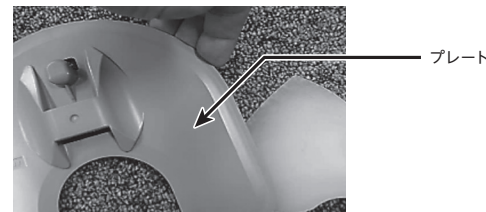
※200kg~300kgの機器の場合は、本体4箇所に設置してください。

プレートの剥がし方 (必ず下記の方法で行ってください。)

1 専用のプレートスクレーパーの角部を使い、角部が入り込む箇所を探します。そこから少しずつ、ゆっくりプレートスクレーパーを押し込みます。



2 面ファスナーの剥がれたところが、再びカーペットに付かないよう手でプレートを抑えながら、プレートスクレーパーを少しずつ押し進めます。



3 プレートを抑えている側の手でプレートを剥がそうとせず、ゆっくり丁寧に最後までプレートスクレーパーをご使用いただき、プレートを外してください。

移動・再設置される場合の注意点

キャスター付き機器の移動・再設置する際は、本製品の機能を維持するために下記の留意点を徹底いただきますよう、よろしくごお願い申し上げます。

- 本製品を設置した後に、キャスター付き機器を移動する際は、必ず「衝撃吸収ベルト」を外してから移動するようにしてください。
- 本製品は、毛先がループ状のカーペットに超強力面ファスナーを食い込ませて貼り付く特性上、密度の高いカーペットは非常に強力に食い込む場合がございますので、必ず左記「プレートの剥がし方」をお読みください。また、再設置前に以下のご確認をお願いいたします。
- 超強力面ファスナーがプレート裏面よりはがれていないか。
- 超強力面ファスナー表面にゴミ、ほこりが付いていないか。
- 超強力面ファスナー突起部またはプレートに損傷はないか。

● 再設置後は、必ず高強度ロープが少したるむ位置の調整穴を選び、「衝撃吸収ベルト」をプレートフック部に引っかけてセットし、移動・転倒対策の状態を保つようにしてください。

